

取組概要

【目的】

○想定を超える洪水氾濫が発生するなか、計画や施設能力を上回る洪水氾濫に対し、人命を守るなど被害の軽減を図ることを目的として、想定し得る最大規模降雨による洪水を想定し、住民の安全な避難行動、災害拠点の機能確保などを推進するもの。(平成27年5月水防法改正及び平成27年9月関東・東北豪雨災害)

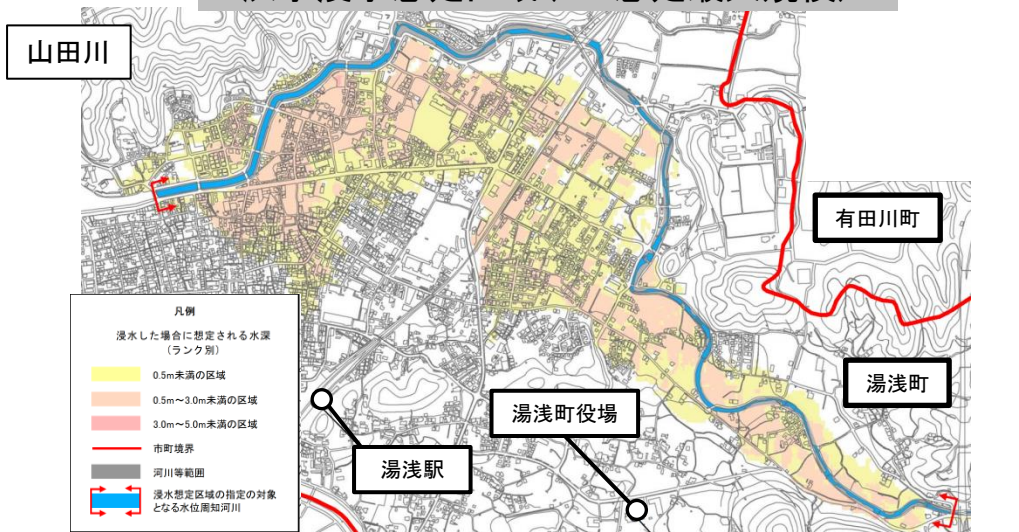
【公表時期】

○山田川、広川は令和2年2月に公表。 ※有田川は平成31年2月に公表済み。

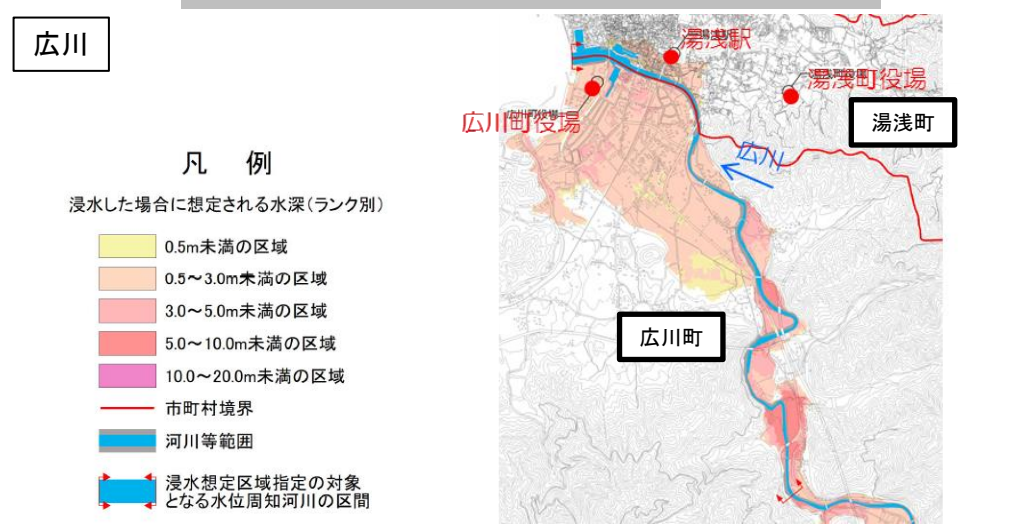
【今後について】

○関係市町においては、想定最大規模降雨による洪水浸水想定区域図に基づくハザードマップの作成をお願いします。

洪水浸水想定区域(L2: 想定最大規模)



洪水浸水想定区域(L2: 想定最大規模)



取組概要

ホームページの改修

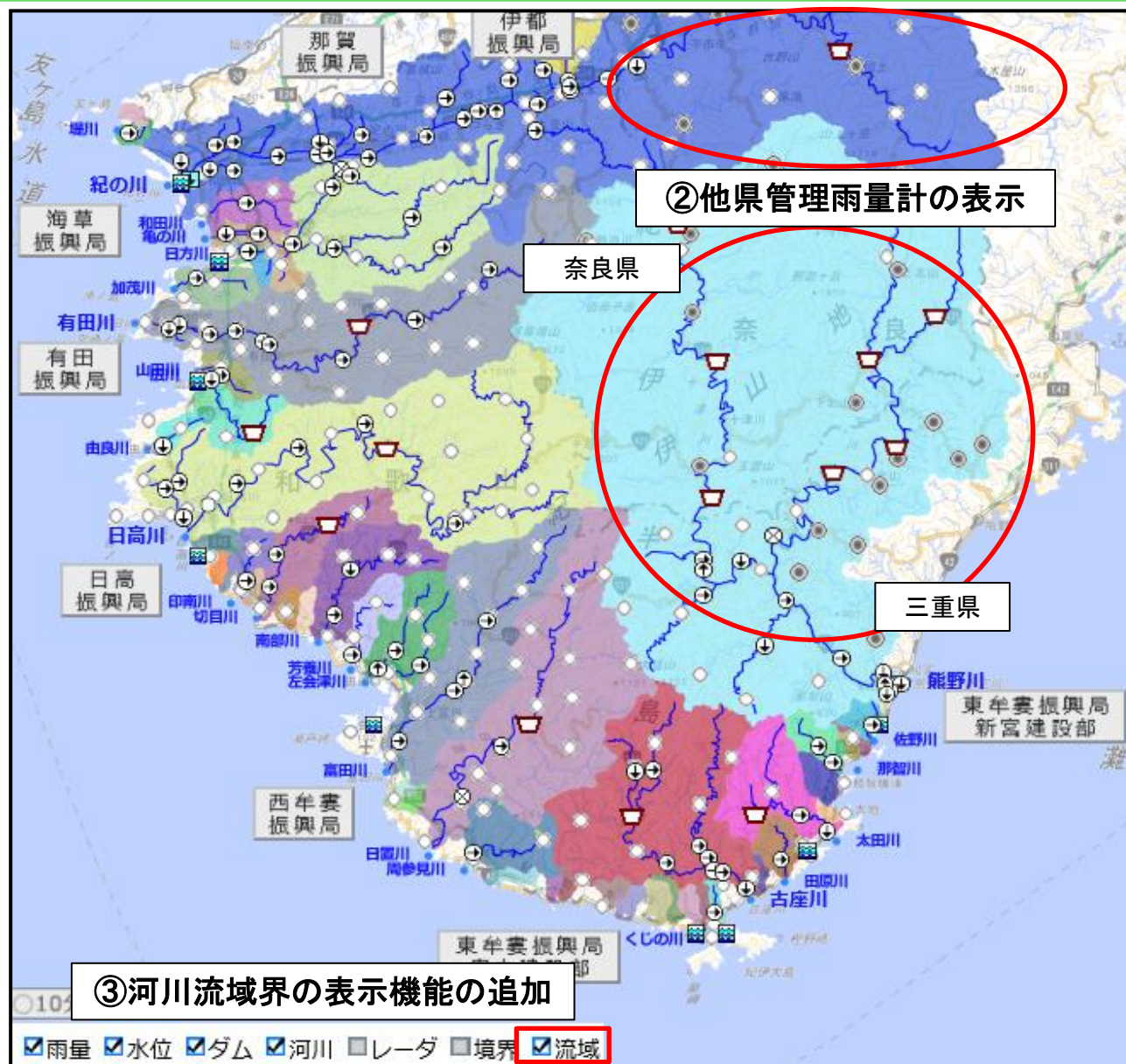
【改修内容】

①河川監視カメラ及び水位計の増設

河川監視カメラ	93箇所
	H30: 42箇所増設
	R1 : 7箇所増設
水位計	86箇所
	H30: 6箇所増設
	R1 : 1箇所増設

②他県管理雨量計の表示(R元年7月～)

紀の川の上流域	
奈良県:	20箇所
熊野川及び北山川の上流域	
奈良県:	12箇所、三重県: 9箇所

③河川流域図の表示機能の追加
(R2年6月～)

●河川監視用カメラの追加整備(有田川、山田川、広川)

取組概要

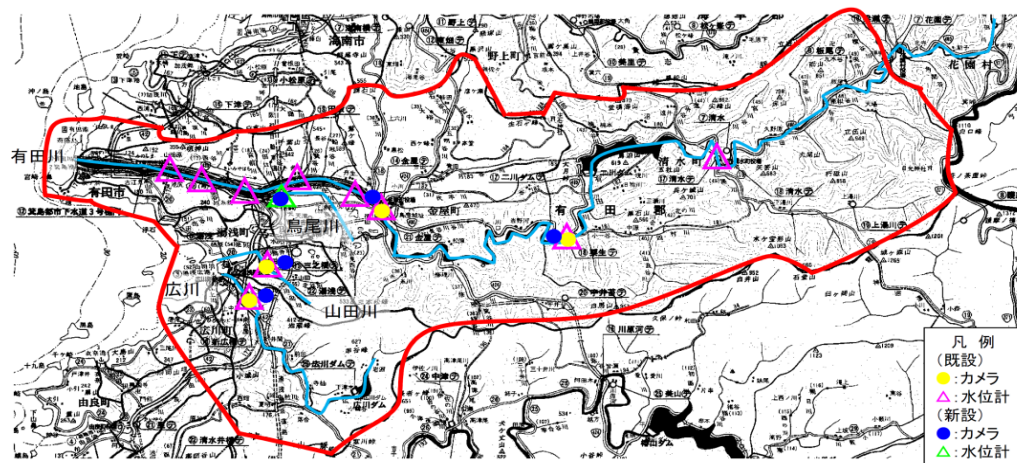
・H30年度に洪水予報河川、水位周知河川の各基準観測局における受け持ち区間内の危険箇所や過去に浸水した箇所等を直接監視する河川監視カメラを設置

・設置した河川監視カメラ

有田川 (有田川町)	2箇所
山田川 (湯浅町)	1箇所
広川 (広川町)	1箇所
高山川 (有田市)	1箇所

※高山川 (有田市) には水位計も追加設置

有田地域



凡例
 (既設)
 ●: カメラ
 ▲: 水位計
 (新設)
 ●: カメラ
 ▲: 水位計

※危険箇所: 洪水予報河川、水位周知河川の各基準観測局において、氾濫危険水位等の水位設定の対象となる箇所

設置した河川監視カメラ

河川監視カメラ画像

